

知床岬エゾシカ捕獲支援用仕切り柵の破損状況

140814 → 150813 追補 知床財団

※仕切り柵の全区間をきちんと踏査できたのは 2014 年 8 月のみ。その後、2015 年のシカ捕獲の合間や 8 月の植生調査同行時に確認した、新たな破損箇所の情報を更新。

■ 仕切り柵に 15 箇所の要修繕箇所あり。他に軽微なかかり木も 複数箇所。

<環境省管理仕切り柵>

地点名

文吉湾入口 (A) : 広範囲が支柱ごと傾いている状態 (2013~2014 年) → 複数の支柱が金属疲労で破断。一部宙に浮いている状態 (2015 年)。

Mo1 : 金網の接続部が離開。シカ侵入可 → 細いロープで 2015 年 3 月の捕獲実施直前に簡易補修。シカ侵入難。

Mo2 : 金網ずり下がり 2 スパン (2014 年~)。

Mo3 (B) : トドマツ倒木 1 本。金網ずり下がり 3 スパン。→ 金網離開状態。シカ道・クマ道になっている (2015 年)。

Mo4 (C) : 金網の接続部が離開 → 細いロープで 2015 年 3 月の捕獲実施直前に簡易補修。→ 2015 年 6 月中旬~8 月にクマに金網をずり下げられる。シカ侵入可。

Mo5 : トドマツ倒木 1 本。金網ずり下がり 3 スパン (2014 年~)。

Mo6 : 太いトドマツ倒木 1 本。クマ用ハシゴで止まっている状態 (2014 年~)。

Mo7 : トドマツ倒木 1 本。金網に斜めがかり (2014 年~)。

Mo8 : トドマツ倒木 2 本。金網に斜めがかり。

根が金網をめくり上げており、下からシカ侵入可 (2014 年~)。

Mo9 : トドマツ倒木 1 本。金網に垂直がかり、金網少しずり下がり (2014 年~)。

Mo10 : トドマツ倒木 1 本 (中空状態)。金網ずり下がり 2 スパン (2014 年~)。

Mo11 : トドマツ倒木 1 本。金網完全ずり下げ (2014 年~)。

Mo12 : トドマツ倒木 1 本が広葉樹 1 本を巻きこみ、金網ずり下げ 1 スパン。

さらに Mo11 との間で 10 スパンが支柱ごと傾いている状態 (2014 年~)。

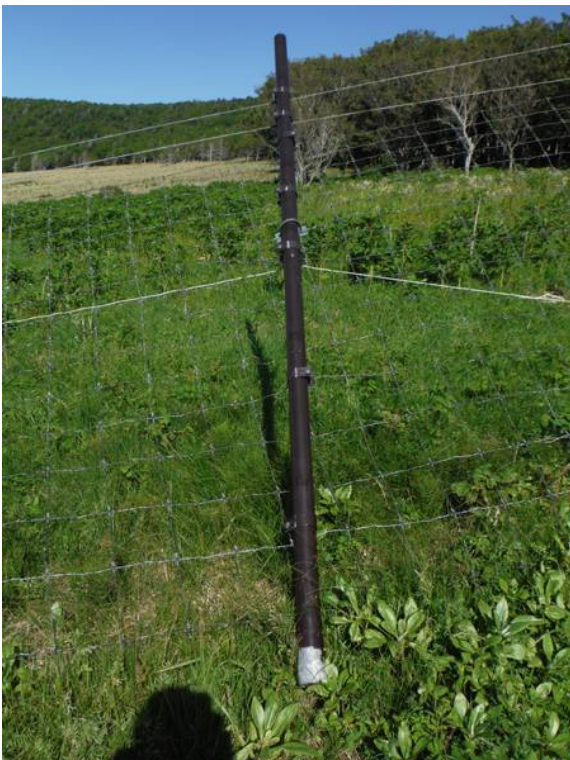
(D) : 金網の接続部が離開。シカ侵入可 (2015 年)。

(E) : 金網の接続部が離開。シカ侵入可 (2015 年)。

・黄色マーカーの 5 地点 (p.9 の地図も参照) が、優先順位の高い要修繕箇所。



文吉湾入口（地図上地点 A）：仕切り柵が大きく傾いている。一部の支柱は金属疲労で破断。金網と支柱が宙に浮いて振動している状態（2015年）。



地点 A：破断して宙に浮いている支柱（2015年）。



地点 Mo1 : 金網接続部離開 (2014 年)



地点 Mo2 : 金網 2 スパンズり下がり
(2014 年)



地点 Mo3 (B) : 金網離開状態. シカ道・クマ道になっている (2015 年).



地点 Mo3 (B) : トドマツ倒木 1 本.
金網 3 スパンズり下がり (2014 年)



地点 Mo4 : 金網接続部離開 (2014 年)



地点 Mo4 (C) : Z型のコーナー部. 2015 年 6 月中旬～8 月にクマが新たに金網を
ずり下げた. シカ侵入可.



地点 Mo5 : トドマツ倒木 1 本.
金網 3 スパンズり下がり (2014 年)



地点 Mo6 : 太いトドマツ 1 本 (2014 年)



地点 Mo7 : トドマツ倒木 1 本ななめががり
(2014 年)



地点 Mo8 : トドマツ倒木 2 本ななめががり
根で下からも金網めくれあがっている
(2014 年)



地点 Mo9 : トドマツ倒木 1 本金網ずり下げ
(2014 年)



地点 Mo10 : トドマツ倒木 1 本.
金網 2 スパンずり下がり (2014 年)



地点 Mo11 : トドマツ倒木 1 本、金網ずり下げ (2014 年)



地点 Mo12 : トドマツ+広葉樹計 2 本の倒木で金網 1 スパンずり下げ。
さらに Mo11 との間で 10 スパンに傾きあり (2014 年)



地点 D : 金網接続部が大きく離開. シカ通過可能 (2015 年).



地点 E : 金網接続部が離開. シカ通過可能 (2015 年).



図 5-1. 要修繕箇所の分布.